

# 東海へいしゅうくんネットワーク

とは、

医療・福祉・介護等の専門職が対象者の支援を目的に活用する電子システムです。対象者の情報を共通のシステムを使用し共有することで、安全かつスムーズに、切れ目のない支援連携ができることを目指します。



**登録無料！利用料は、システム利用時の通信費のみ！**  
**2ステップ、数分で利用可能**

セキュリティ上、利用する端末毎に電子証明書のインストールが必要になります。また、利用者毎に個人ログインID/パスワード（アカウント）の取得が必要です。しかし、個人ログインID/パスワードは全ての端末に共通です。



## 1 施設・管理者の登録

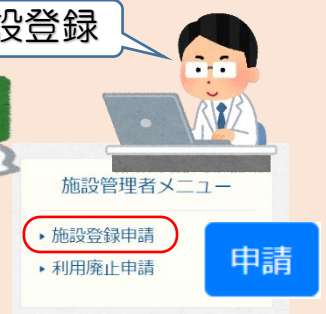
インターネットで検索

東海へいしゅうくんネットワーク

施設登録

『施設登録申請』より「施設管理者登録申請フォーム」へ移動。  
必要な情報<sup>※1</sup>を入力し、『申請』ボタンをクリック！

**作業時間：約2分**



※1. 入力したログインID/パスワードは、システムを利用するとき使用するので、覚えておいて下さい。  
入力したメールアドレスに以下のメールを送信します。



高齢者支援課から

電子証明書の発行とインストール作業の案内メールを送信

## 2 利用端末に電子証明書を登録

『証明書インストール手順』を参考に作業を行って下さい。

**作業時間：約3分**



※2. パソコン・タブレット・携帯電話のどの端末でも可能です。

**システムのセキュリティ対策は、国の基準を満たしています。**

保存されているデータは、災害時でも安全性の高い場所で保管されており、電子機器があれば、どこでも対象者の情報を確認することが可能です。また、愛知県内49自治体<sup>※3</sup>と広域連携協定を組んでいるため、システムを通して他の地域の方とデータのやりとりが可能で、災害時の支援依頼も迅速かつ的確、安全に行うことが可能です。

※3. R7.2現在



# こんなことが便利です☆

## お得

相手と話せる時間が合わなくて情報の共有ができない



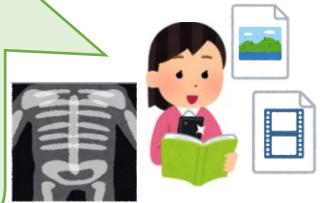
送信相手の状況に関係なく情報を送ることができ、一度の送信で複数人に送ることも可能！  
好きな時間に、どこからでも情報を届けられ、確認することができるため、適宜情報を共有できる！



1枚1枚印刷も大変！  
FAX 送信も郵送作業も時間がかかる！



データで送ることができ、大事な書類の紛失を妨げられる。  
電話代・紙代・印刷代・郵送代を抑えて資源の削減と必要な所に時間を費やすことができる。  
写真など各種形式で添付可能で、より正確な情報で共有でき、支援にも繋がる。



情報を間違えて伝えた。  
書類を間違えて送ってしまった。



送った内容も送り先を送信後も確認ができ、送信後の修正も可能！  
相手の閲覧状況の確認もできるため安心☆



端末が壊れた。  
担当者が変わった。



担当者が変わった場合、担当者名を変更するだけで新しい担当者も過去のデータを確認することができる為、引継ぎが簡単☆。万が一、端末が故障した場合<sup>※5</sup>、新たな端末で電子証明書をインストールするだけで、以前と同様に利用することができる！



※5. 使用しなくなった端末は、電子証明書の利用失効処理を必ず行ってください。

災害が発生し  
支援に行けない。



登録住所を元に、地図上で対象者が表示。GoogleMap 機能（航空写真・ストリートビューモード）の使用も可能なため、支援利用者による安否確認活動に活用することができる。在宅酸素の利用など、必要な情報を登録しておく、より支援に活かすことができる！<sup>※6</sup>  
支援依頼が必要な場合も、システム内で完結！<sup>※7</sup>

※6. R6.4 から導入した「災害時連携システム」の機能です。  
※7. 広域連携協定を組んでいる自治体とは、システム内でやり取りが可能です。



問い合わせ： 東海市役所 高齢者支援課（事務局）  
場所 東海市しあわせ村（荒尾町西廻間2番地の1）  
電話 052-689-1600（内線：508）  
メール kou-kanri@city.tokai.lg.jp

お問い合わせフォーム

